

2024年運輸安全マネジメント

SBSフレックネット株式会社

1) 【輸送の安全に関する基本方針】

- ・輸送の「安全は全てに優先」し、「安全確保」が事業経営の根幹です。
- ・社内において輸送の安全確保に指導的役割を果たし、最も重要という意識徹底します。

【安全に関する重点施策】

- ・全社員が「安全第一」意識を徹底し、『関係法令及び安全管理規程』を遵守いたします。
- ・重点施策に関する費用支出及び投資を積極的かつ効果的に行なう。
- ・安全に関する情報の連絡体制確立し、社内に必要な情報を伝達、共有する。

2) 【輸送の安全に関する重点施策の達成状況】(2023年度)

- ・重大事故(自動車事故報告規則第4条)発生件数は**ゼロ件で目標を達成**しました。
- ・自動車事故(有責)発生件数は**車両台数比で前年対比目標50% (43件) に対して、61件の未達**となりました。
- ・安全に関する重点施策5項目で4項目を達成し、**前年発生件数比29.9%削減**となりました。

3) 【輸送の安全に関する目標】(2024年度)

- ・2024年度 重大事故(自動車事故報告規則第4条) **発生件数をゼロ件**とします。
- ・2024年度 自動車事故(有責) 発生件数を**前年対比36%削減**とします。
- ・2024年度 労働災害発生件数を**0件を目標**とします。

4) 【輸送の安全に関する重点施策】(2024年度)

- ・ **重大事故のゼロ継続推進**
- ・ **【事故原因】側方(左)不注意の事故件数 前年比50%削減**
- ・ **【事故原因】後方不確認の事故件数 前年比50%削減**
- ・ **【事故原因】その他の事故件数 前年比20%削減**

5) 【経営資源投資】

- ・投資額 **50,224,800円** (前年度53,982,000円)
(全車ドラレコリース料・通信料、安全運転研修費、S A S 検査、免許取得、資格手当等)

6) 【輸送の安全に関する目標・重点施策に必要な業務の継続的改善】

- ① 輸送安全に関する「重点事故対策教育」「安全研修」活動の取組みを毎月継続実施し報告致します。
- ② ヒヤリハット情報共有、リスクアセスメント収集、KPI分析取組みにより更なる拡大実施します。
- ③ 自社装備のドライブレコーダ・デジタコ評価での個人指導の定期的な指導を継続実施します。
- ④ 自社装備のデジタコ違反回数分析、波状運転の高揚を行い事故防止を行います。
- ⑤ 社内講習による管理者の安全への高揚を図り、従業員へのミーティングを通じて有効活用実施します。
- ⑥ 運輸安全マネジメント取り組みにより、「PDCA」を徹底してまいります。
- ⑦ 健康診断・SAS検診と二次検診の完全実施にて、社員の安全と健康を継続実施します。
- ⑧ 「働き方改革」関連法施行、「年次有給休暇5日取得」「労働時間外把握管理」を実施します
- ⑨ 「ながら運転」「睡眠不足」点呼時の適正なチェックと指導教育実施します。
- ⑩ 自社車両に順次バックセンサー導入、装備を推進しバック事故防止を図ります。

7) 【輸送の安全に関する周知方法・情報伝達】

【周知方法・情報伝達】

- ① 各営業所の掲示欄に「安全衛生計画」「安全に関する情報」「実施計画」の掲示を行います。
- ② 現場巡回し運輸安全マネジメント会議において『目標』『重点施策』の周知徹底を行います。
- ③ 社内イントラネット等による情報共有と確保を行います。

8) 自動車事故報告規制第2条に規程する14項目に該当する事故に関する統計

2023年度は該当ありません。